

小学校

中学校

での

結核検診は

問診で行います。

平成15年4月の学校保健法施行規則の改正により、小学校・中学校の第1学年を対象としたツベルクリン反応検査（結核菌の感染を調べる検査）が廃止され、**小学校・中学校の全学年に問診で結核検診**が実施されるようになりました。

問診票の内容等から必要と判断された方には、後日精密検査が案内されます。

問診で何を聞かれるの？

- 1 結核性の病気にかかったことがありますか？
- 2 結核の予防のお薬を飲んだことがありますか？
- 3 家族や同居人に結核にかかったことがある人がいますか？
- 4 外国に住んでいたことがありますか？
- 5 2週間以上「せき」や「たん」が続いていますか？
- 6 BCGの接種を受けたことがありますか？



問診票は
保護者の方が
もれなく正確に
記入しましょう！

結核って「過去の病気」じゃないの？

結核は、明治から昭和20年代まで「亡国病」として恐れられ、年間十万人の死者を出していました。

今では、医療や生活水準の向上で患者数は激減し、きちんと薬を飲めば完治できる時代になりましたが、「過去の病気」だと思っ
ていたら大間違いです。

結核は、今でも**日本の重大な感染症**なのです。

油断
したら
ダメだよ！



日本の結核(2024年)

新登録患者数	罹患率※	死亡数	死亡率※
10,051	8.1	1,461	1.2

※罹患率・死亡率とは、それぞれ新登録患者数・死亡数を人口10万人あたりの人数で表したものです。

結核感染症相談室のご案内

相談
無料

皆さまの結核感染症への不安を取り除き、助言と支援を行うため、無料の相談室を開設しております。担当者をご相談や情報・資料提供に応じます。

ご相談 方法

当機構メールアドレスからのご相談

…………… info-koueki@fphpo.or.jp へご相談内容をご送付ください

※個人情報につきましては、個人情報保護方針に基づき、各種法令・ガイドライン等を遵守し、適正にお取り扱いいたします。

当機構ホームページ「個人情報保護方針」「個人情報の取り扱いについて」をご覧ください。

※ご相談メールの返信に数日いただく場合がございます。ご了承くださいませよう、よろしくお願い申し上げます

この症状、もしかしたら結核かも!?

次の症状があるときは、**早めに医療機関へ!**



- ✓ **せきやたんが2週間以上続く**
- ✓ **微熱が続く**
- ✓ **身体がだるい**
- ✓ **胸が痛い**
- ✓ **急に体重が減る**

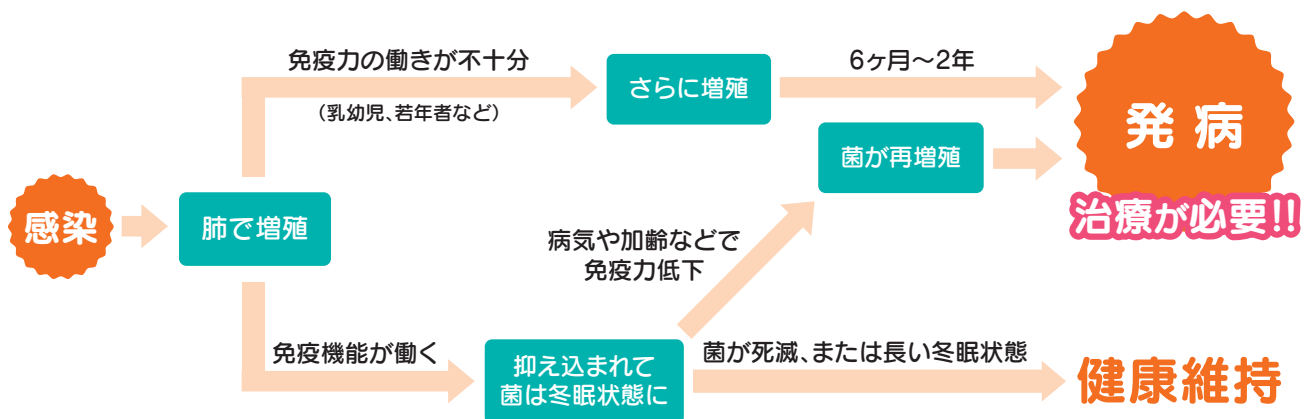
予防するにはどうしたらいいの?

- ①赤ちゃんは生後1歳(標準接種期間…生後5か月~8か月)までに必ず**BCG接種**を受けましょう。
- ②毎年**健康診断**を受けましょう。
- ③**2週間以上**せきが続くときは医療機関を受診してください。
- ④日頃より**健康管理**に気をつけて、規則正しい生活を心がけてください。



- 適度な運動
- バランスのとれた食事
- 十分な睡眠時間
- タバコを吸わない

発病のメカニズムを知らう!



結核とは、**結核菌**によって主に肺に炎症を起こす病気です。重症の患者のせきなどで結核菌が飛び散り、それを周りの人が吸い込むことによって感染します。ただし、結核に感染しても必ず発病するわけではありません。通常は免疫により結核菌の増殖を抑えますが、**免疫力が弱まると発病する**ことがあります。たとえ発病しても、**薬をきちんと飲めばほとんどの方は治りますし**、周りの人に感染させることはありません。



公益財団法人
ふくおか公衆衛生推進機構 (結核予防会 福岡県支部)
Fukuoka Public Health Promotion Organization

〒810-0001
福岡市中央区天神4丁目1番32号メットライフ天神リバーフロントビル2F
TEL: 092-762-3010 FAX: 092-762-3013
ホームページ: <https://www.fphpo.or.jp>

